環境・社会基盤工学系コース(1日コース)

メインテーマ

マイクロプラスチック問題の 基礎を学ぶ

[受 講 料] **10,000円(税込)** (研究協力会会員は 5,000円)

[開 講 日] _{令和3年}10月8日(金)

[開講時間] 9:00 ~ 17:00 [申込締切] 令和3年9月2日(木)

こんな方におすすめ!

最近問題となっている環境中のプラスチッ ク・マイクロプラスチック問題について基 礎から学びたい方 土木・建築分野以外 の参加も歓迎します。

環境中に存在するマイクロプラスチック (MP) は近年大きな問題となっています。本 セミナーでは、講義と実習を通じて MP 問 題を学び、MP がいかに重大な社会問題で あるかを理解するとともに、将来につけを残 さない為に個人として・事業者としてなす べきことを具体的に考え、実践するきっかけ にすることを目的とします。

			,
77	IJŧ	フ	Δ
			-

月日 テーマ		内容	キーワード	担当講師	
10月8日(金)	マイクロプラスチック問題の 基礎を学ぶ	近年問題となっている環境中のマイクロプラス チックの特徴・発生源・環境動態・分析方法な どの基礎的事項について講義と実習で学び、各々 の立場からマイクロプラスチック排出削減に向け た持続可能な取り組みを考えます。	 マイクロプラスチック、 海洋汚染、水環境	環境·社会基盤工学科 黒田 啓介 准教授 中澤 暦 講 師 三小田 憲史 助 教	

カリキュラムの趣旨

[詳細]					
時間	形式	内 容	キーワード	担当講師	場所
9:00~10:00	開催挨拶、講義	MPによる環境問題の概要	環境排出、 生体毒性	^{環境・社会基盤工学科} 中澤 暦 講師	学生実験室 (環境) (環境工学実験棟1) 対面形式
10:00 ~11:00	講義	富山県における海洋ごみ対策について	; プラスチック ごみ	富山県環境政策課副主幹 野村 昌宏 氏	
11:00 ~12:00	講義(その後昼食休憩)	MP 分析の研究と応用事例	選別、同定	_{環境・社会基盤工学科} 三小田 憲史 助教	
13:00 ~15:30	実習(途中休憩あり)	環境中 MP の分析実習 (比重分離、顕微鏡観察等)	比重、形状	環境·社会基盤工学科 黒田 啓介 准教授 中澤 暦 講 師 三小田 憲史 助 教	
15:30 ~16:30	グループワーク	MP排出削減に向けた 取り組みを議論する	環境		
16:30 ~17:00	質疑応答、 アンケート、 閉講		1		

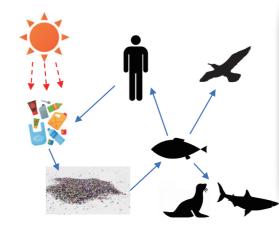
- ●新型コロナウイルス流行の状況によっては遠隔で行います。その場合、実習は簡略化します。
- ●CPD単位:本コースは、建設コンサルタンツ協会 (JCCA)のCPDプログラムに申請予定です。

7

コース概要

環境・社会基盤工学系コース(1日コース)

講義・演習



環境中のマイクロプラスチッ問題

- ●どのような種類があるか?
- ●もとの起源は?
- ●環境への影響は?
- ●どのように分析するか?
- ●どうしたら環境への排出量を減らせるか?
- ●海洋ゴミ対策は?

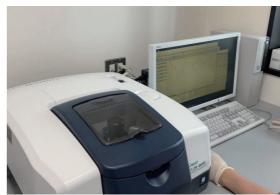
座学と実習によって多角的びます

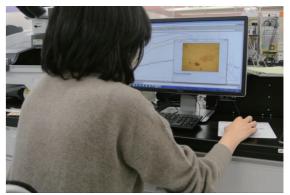












(写真は本学教員提供)